

【インドネシア研修報告3】

研修最終日は土曜日で、通常授業は行っていないようなのですが、校長先生や担当の先生、以前本校を訪問した生徒さんたちを含めた40人ほどが集まり、送別会を開いてくださいました。

本校生は、英語で日本での学校生活を説明したり、感謝の気持ちを伝えたりしました。一緒にゲームをしたり、歌を歌ったり、生徒さんたちが企画運営してくれた、心のこもったイベントに本校生はとても感激していました。

また、会の中で、本校から記念品として贈った楯が披露されました。この楯は、高松工芸高校の先生方が制作してくださったもので、相手校の校長先生も美しいと喜んでくださいました。





最終日は午後からマランという街に校外学習に行きました。マランは学校があるスラバヤから車で約3時間のところにある観光地です。私たちはマランにある動物園と水族館、博物館で研修を行いました。日本と異なる植生や動物を観察し、博物館では動物の生息環境について学習しました。英語表記もありましたが、インドネシア語での表記が多かったため、生徒たちはもっと英語もインドネシア語も分かるようになりたいと話していました。

